

第3回 東大和市学校給食センター運営委員会 報告

※新学校給食センターに関する部分のみ掲載しています。

- 1 日時 平成26年2月10日（月）午後2時～3時05分
- 2 場所 奈良橋市民センター 集会室
- 3 出席者 23名
- 4 欠席者 12名
- 5 事務局 11名
- 6 傍聴者 なし
- 7 内容

議題(3) 新学校給食センターの運営方法について

第2回東大和市学校給食センター運営委員会において教育委員会からの諮問を受け設置された専門部会から検討結果の報告があり、その報告を持って答申とすることが議決された。

報告(1) 新学校給食センター建設用地の土壤改良工事実施について

平成26年1月20日から2月28日までの予定で、土壤改良工事を行っている。実施に先立ち、建設用地近隣にお住まいの方を対象に、説明会を2回実施した。また事前に作業の妨げとなる樹木の伐採を行った。

(2) 新学校給食センター建設工事基本設計について

平成25年8月から平成25年度末までの予定で、基本設計を行っている。内容がまとまったら、近隣にお住まいの方、桜が丘市民広場利用者の方々を主な対象とし、基本設計の内容に関する説明会を開催する予定である。

(3) 新学校給食センターの運営方法に係る保護者説明会について

平成26年度4月以降、中学校区単位で平日昼間の時間帯で1回ずつ、全市を対象に休日昼間の時間帯で1回、説明会を開催したい。日程調整を依頼したい。

8 専門部会員から審議終了に当たっての感想

A部会員：専門部会では、毎回長い時間をかけて真剣に審議を行った。現在、市には栄養教諭が配置されているが、栄養教諭の仕事がいかにかという観点で審議に参加した。栄養教諭にとって給食センターの衛生管理も重要な業務であるが、現在はそちらに比重がおかれ、食育の推進が十分にできていない状況である。今後食育がさらに充実できるようにしていただきたい。

B部会員：以前の職場の経験で民間委託によいイメージを持っていなかったが、審議や、小平市への視察を経て、現在は業者も変わってきていると感じた。小平市は民間委託導入から業者を変更したことがなく、その体験を視察時にお聞きできなかったのが残念であるが、将来は変更する可能性もあるとのことで、東大和市の参考になると思う。新学校給食センターでは準備期間も確保できるので、直営から民間委託への切り替えのトラブルは避けられると思う。今後、学校給食センター運営委員会だけでなく幅広く意見を集めて、業者選定に活用してもらいたい。市民の意見や願いを市が聞いてくれる、受け止めて応えてくれると保護者が感じられるような細やかな対応と判断が、保護者と給食センターとの信頼関係につながると思う。保護者はわからないから不安になるので丁寧な対応をお願いしたい。保護者は給食や食育の充実に期待しており、感謝している。専門部会に参加して、関

係者が新給食センターについて熱心に語っていることが心に残った。給食はあって当然ではなくさまざまな人の努力の上に成り立っていることがよくわかった。新給食センターの成功を願っている。

9 主な意見・質疑応答（要旨）

新学校給食センターの運営方法に関する答申について

- （質疑）民間委託による金額的なメリットはどのくらいなのか。→（回答）専門部会内で資料として試算した他市事例を元に算出した金額を提示したが、直営と民間委託との金額の差は、年間3600万円程度である。現在基本設計を行っており、調理業者から参考見積を取るにはまだ早いと考えている。基本設計が終わり、施設の概要が定まってきたら委託金額も、よりはっきりしてくると考えている。民間委託を行う理由としては、現在市職員として調理員を採用しておらず十分な人員体制をとることが難しいことがあげられる
- （質疑）食材について、民間による調達をしない結論になったのはどのような審議が行われたのか。→（回答）食材の購入を民間に任せることによる、食材の安全性確保への懸念が保護者にはあると想定されるので、今後も市の責任で食の安全を担保し、地場野菜の積極的な活用の点からも、食材はこれまでどおり調理業者には任せず市が調達するとなった。食材調達についてよいものを、より低廉な価格で購入することは一貫している。一般的に自校方式より給食センター方式の方が大量に購入するスケールメリットによって食材費が低く抑えられる。
- （質疑）アレルギー対応について、他市の事故状況によると調理の問題というより学校現場との情報・連携不足が問題であると認識している。調理が民間委託でも直営でも、個々を確認していれば問題ないと考えるが、その点の認識はいかがか。→（回答）調理を委託する業者選定に当たっては、アレルギーに関する知識等について高い水準を求めたい。今後新学校給食センターで除去食調理に取り組む際には、学校と給食センターとの連絡はもちろん、栄養士と調理側との十分な連絡調整が不可欠であるので、留意したい。
- （意見）運営方法に係る保護者への説明については、委託開始後も継続して行っていただきたい。施設見学や試食会なども行うといいのではないか。→（回答）委託開始後も、施設見学会、試食会のほか、適宜学校給食センター運営委員会などさまざまな機会をとらえて報告を行いたいと検討している。

その他の質疑

- （質疑）新学校給食センター稼働後、現在の第一・第二給食センターの用地はどうなるのか。→（回答）現在の2つの給食センターは廃場とする。跡地利用については未定であるが、土地の売却も選択肢に含まれる。
- （質疑）保護者説明会は、時間の合わない保護者もいると思うがいかがか。→（回答）まずは中学校区単位で開催したいが、日程が合わない場合は、他の校区の説明会にも出られるよう周知を工夫したい。また要望があれば個別の説明会開催も対応したい。